



令和6年度 「小学生を対象とした建設業しごと体験会」を開催しました。

～ひがししらかわ建設人材育成事業～

1. はじめに

令和6年度「小学生を対象とした建設業しごと体験会」を開催しました。

この取組は、小学生を対象に、建設業の様々な仕事を体験していただくことで、建設業の魅力を伝え、興味や関心をもってもらい、将来の建設業を担う人材育成を目的としております。

今回は、鮫川村立鮫川小学校の6年生（19名）が見学に来ていただきました。



2. 体験会内容

- 日 時：令和6年11月13日（水） 8：50～11：40
- 対象小学校：鮫川村立鮫川小学校
- 参加人数：6年生19名、教師等3名 計22名
- 体験場所：鮫川村立鮫川小学校（体育館・校庭）



3. 体験会状況



4. 各体験の様子

体験① コンクリート作成体験



- ◆ セメントに水を加えてコンクリートを作成し、熊の型に流し込みました。早く固まるセメントを使ったので、その場で固まるまでを体験し熊の型から外しました。かわいいコンクリートの熊がたくさんできました。

体験② 測量体験



- ◆ スマートフォンを使ってお友達の周りを一周撮影すると、撮影されたお友達が3Dでモニターに映し出されます。
- ◆ 測量機を覗くと肉眼では見えないほど遠くのクイズがはっきり見え、驚きながら答えを考えました。

- ◆ 測量の新しい技術に驚いていました。

体験③ ミニバックホウ試乗体験



- ◆ ミニバックホウに試乗しました。
- ◆ バックホウの操縦席に乗り係員の指導の下、自分の操縦でショベルを上下に動かし砂場の砂をすくったりならしたりしました。
- ◆ 楽しみながら操縦の難しさを体感しました。

体験④ ドローン操作体験



- ◆ ドローンの説明を熱心に聞き自分で操縦し、着陸地点へ飛ばしました。
- ◆ 大きさによって点数が違う着地点は小さいほど高得点。
- ◆ 風が吹いたりして操縦は難かったようですが、慎重に操作し、みんな頑張って高得点を狙って着陸に成功しました。

5. アンケート (抜粋して掲載しています。)

建設業をやる日が来るかどしれないけど
今日は楽しかった。そしてミニバックホウ
は2台で500万円を貯ることにひっく
りした。そしてスマートフォンを使ってみよう
であたりがたにたくさんさいかいできて
うれしかった



今日の建設業を通して、建設業をやっ
てい
人たちの仕事をやってみて、むずかしかったけど楽
しいところもあって、楽しかったよ。
そして、一つの物を組み立てるの物を作る、大変さが
泳げを知らなかったけど建設業に興味をもちま
した。



私は前までしょるのゆめに建設業という仕
事はあまり考えていませんでした。でも今日
この学習を通して、すごく建設業という仕
事にきょう味をもちました。とてもたのしくて
これまでで一番楽しかったです!

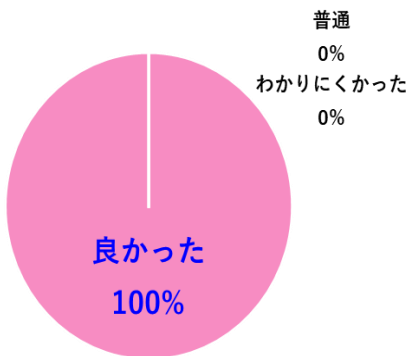


建設業の内容やコンクリートの特
さ
やバックホウに乗ってみたいそ
うじ
かするのが大変だねと建設業
の大変さや、楽しさ、かじりかたがわかって
たよと建設業について調べてみたいと思
い
ました

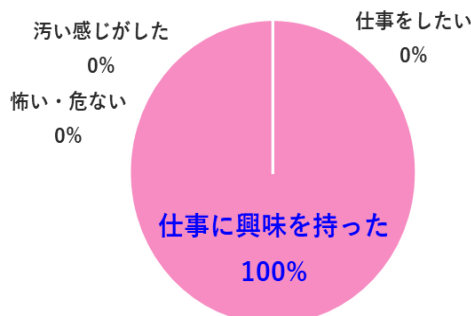


最初にミニバックホウを体験した時
は、上手く操りかてできなかった
バーはどこの向きに傾ければいいかと分
からなかったけど、操りをしていくうち
に、覚え泳たので、動機を使うのもいい思
い

Q 見学会の内容はどうでしたか?



Q 建設業の仕事について
どんな印象を持ちましたか?



今回の現場見学会が、
子どもたちに建設業の魅力を
知ってもらい、
興味をもってもらう
きっかけになればいいね!



ほかにも、たくさんの感想をもらいました。子供たちの感想は、大人たちの感性にはないものもあり、
気づきを与えてくれるもので、楽しく興味を持って読ませていただきました。

このように子供たちが楽しんで参加し、様々な視点から建設業に興味や関心をもってもらえたことは、

建設業全体の励みになります!



【問い合わせ先】

福島県県南建設事務所

(担当者) 主幹兼企画管理部長 柳沼 威 電話: 0248-23-1603 (直通)